

有田市 魅力発見プロジェクト No.8

龍谷大学生による持ち込み企画の第8弾です。前回市民の方にインタビューを行い、市内のデートスポットを巡りました。今回は自分たちで新たな場所を発掘するため、自転車で市内を散策しました。



サイクリングで 行き着く先は

前回、龍谷大学のカップルが有田市を訪れた。たくさんの方におすめのデートスポットを聞いた2人はそのスポットを巡り、1日を満喫した。

が、しかし!! 有田市はこんなもんじゃない! 2人はデートスポットへ訪れる道中もたくさん有田市のいいところを見たという。それを聞きつけた龍谷大学の仲良し男4人組は有田市の良さをさがす旅へ……。

■海を求めて
有田市に到着した途端、目の前に広がる山一面「みかん!みかん!みかん!」の景色。自転車を借りて、有田市のいいところを



さがすことにした4人。まずは海に向かうことになり、市役所から川沿いを西向きに初島町の方へ走った。辿り着いた場所には砂浜などがなく、海に間近で触れることができなかったが、諦めず、また別の海を求めて散策した。着いた場所は箕島漁港!! 時間の関係もあり、人はほとんどいなかった。1人になりたいたきに行ってみてもいいかも。夜



さて、次はどこに行こうなんて考えていると、たまたま出会った市民の方に「今日はお祭りやつてるよ」ということを聞きつけ、4人の心は「祭」という言葉に惹きつけられた。そしてそのままお祭りへ行くことに……。

■出会い
今年で16回目を迎えるふるさとの川総合公園で行われている「有田川ふるさと祭り」。行くところの川総合公園で料理のお店が並んでいた。そこで昼ご飯を買った4人は、いくつもあるテーブルで食べることに。「お邪魔しまーす」と、市民の方と相

席させてもらった。「どーぞどーぞ」と快く迎えてくれた皆さんは、楽しい話を繰り広げてくれ、山から見るコンビナートの夜景の美しさなど有田市のいいところについても聞かせてくれた。祭りでにぎわう河川敷で、有田市のいいところを知り、市民の方の親切さにも触れることができた。



■自慢できるモノばかり
有田市の人はよく「有田市には何も無いよ」というけれど、皆さんは有田市のいいところに気づいている。皆さんが気づいてない良さをさがし出そうと張り切っていた私たちだったが、やはり有田市民には勝てない!! それに皆さん何も無いというわりに開いた口が閉じない(笑)。

市民の人が知っている有田市の魅力はもつと自信をもって自慢できるモノだと私たち4人は感じた。そして有田市のことを知り尽くして皆さん自身も有田市の魅力である。そして、それらの魅力は発信するべきだと思ふ。その発信を手伝いたいと感じた4人だった……。

キラッと輝く高校生を紹介します

目標に向かって稽古を積む日々



かの ようた 菅野 陽太 君
箕島高校3年生

相撲部の主将を務め、昨年は全国高校相撲選抜大会をはじめとした様々な大会で優勝し、活躍しました。

■団体優勝することができました。

■学んだこと

出身は埼玉県ですが、箕島高校の見学に来た時、先生の熱心な指導の様子に魅力を感じ、この高校に入学しました。

■初タイトル獲得
相撲を続けてきて、一番印象に残っていることは、昨年の春の選抜大会で、初めてタイトルを取ったことです。言葉にできないくらいうれしく、今まで努力してきた本当に良かったと思います。

■主将として
いかにチームのモチベーションを上げていくかを考えていました。皆に声かけをして自信を引き出し、一人ひとりが気持ちよく相撲をとったことで、近畿高等学校相撲大会で

今年度の目標
大学に入学して、東日本学生相撲新人戦に出場し、優勝することと、12月に開催される全日本相撲選手権大会で優勝することです。

■将来の夢
一生懸命子どもたちに教えられる教員になりたいと思います。もうひとつの夢は、大相撲の世界に入ること。大学で全国優勝ができれば、挑んでみたいと思います。

納得がいくまで向き合いつづけて生まれる字

■書道との出会い

私が書道を始めたのは4歳の頃です。祖母が書道の先生をしていて、自然に書道をする環境にありました。

初めて筆を持たせてもらったときの気持ちを今でも鮮明に覚えています。やわらかくて、好きなように動いて、それがとても楽しかったです。

■筆の魅力

筆だと、つなげたり、崩したり、色々な書体があります。私は少しだけ崩す「行書体」が好きです。

■生きている線

練習は主に土日に集中して行っています。ひとつの紙へ57文字を書くのに2時間ほど

かかります。頭の中でイメージをしながら何回も練習していくと、最終的に字というよりも生きた線を重ねて作品ができあがっていく感じなんです。

■学んだこと

姿勢を崩して書く字が乱れるので、何時間も正座をして書きます。そのおかげで精神統一する力や、途中で投げ出さず、ひとつのことを長く続けられる忍耐力ができました。

■今年度の目標

受験勉強もありますが、楽しみながら書道を続けていきたいです。

■将来の夢

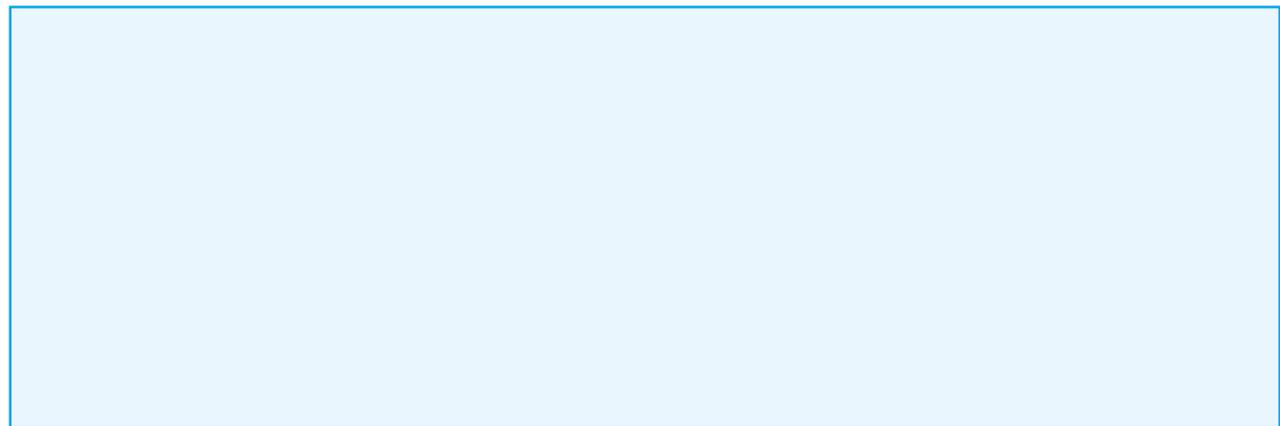
大学で、人間の心や体について学びたいです。



うえだ さら 上田 紗良 さん
桐蔭高校2年生

これまで高野山競書大会で弘法大師賞を受賞し、昨年は第21回全日本高校・大学生書道展で優秀賞を受賞しました。

広告



広告

